

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさん、こんにちは！
お客さんからたくさんの玉ねぎをいただいて、今夜はカレーかな？と勝手に想像して楽しかった、こうちゃんこと堀内貢次（ほりうちこうじ）です。（´▽`）

7月といえば、土曜の丑の日です。

ウナギを食べて夏バテを解消する時期です。
おいしいからと、ついついたくさん食べ過ぎて『今月のお小遣い使い切っちゃった(≧◇≦)』とならないようにお気を付け下さいね。（ん）

歌う方が大事だね

6月30日（土）アースガーデンのウクレレ大合唱に行った時のことです。高校の友人の斉藤君（通称チャボ）にふと聞いてみました。

私 「ちゃんとコード覚えてきた？」

チャ 「ウクレレに楽譜を付けて歌うから大丈夫！」

私 「そうなんだ。僕はコードだけで



なくて右手の弾く方もかなりずれそうで不安だけどね」

チャ 「大丈夫！うまく弾けないときは、大きな声でごまかしちゃいな！歌が8割でいいんだよ」

そっか～！歌う方が大切なんだね。それを聞いて急に気分が楽になりました。（^^♪

チャボ！ウクレレの新たな楽しみ方を教えてくれてありがとう！！(*^^*) ♪ ♪

大谷石の劣化による表層剥離

30年以上経った、大谷石の劣化対策の施工をしてきました。
大谷石は吸水性がかなり高いために、雨水で濡れたり、日当たりで乾燥したり、冬場は凍ったりで表層劣化で、はがれて道路に大谷石がポロポロと落ちて見苦しくなったり、大きい塊が落ちて危険です。

そこでまずは、汚れのコケや水アカを洗浄し、劣化した部分の大谷石も高圧洗浄で飛ばしていきます。

更に、手で触ってみて、まだ浮いてグラついている大谷石も金づちで強制的に落としていきます。

その後は十分に乾燥させてから、シリコンタイプの浸透性吸収

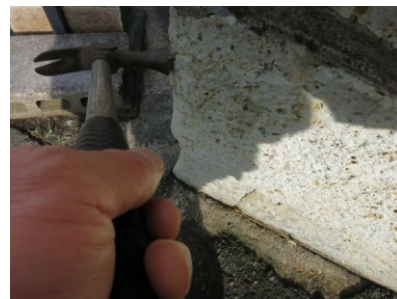
防止剤を通常の4倍くらい多めに塗布して、雨水で濡れない大谷石にしていきます。



1. 大谷石の汚れと劣化



2. 洗剤塗布後、高圧洗浄



3. 洗浄をして乾燥後に更に劣化部分を強制的に落としていく



4. 石の吸水性を抑えるコート剤と塗布する

大理石の壁の茶シミ

大理石が建物内の壁に貼ってあるのですが、海に近いせいか酸化をしやすい、大理石自体に含んでいる鉄分と反応して茶色いシミを作ってしまったようです。専用薬剤で抜いていきます。



編集後記：我が家の飼い犬が、かなりの高齢で夜中に居間に粗相して大騒ぎでしたが、おかげでイングランド VS クロアチア戦がしっかりと見る事が出来ました。 □

萌黄通信 基本的には毎月発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 [感想・ご意見お待ちしております](#)

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp